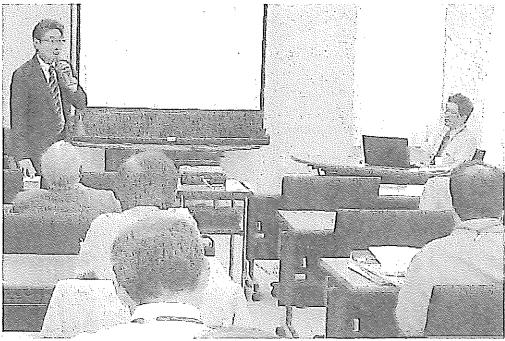


第58回 大学部会研究集会

新潟から キリスト教学校を 展望する

講師の山田耕太氏、敬和学園大学副学長・教授により、「新潟のキリスト教学校」—その学生、消滅そして復活—と題して講演がなされた。15頁にわたる講演要旨を用意して下さり大変内容の濃いものとなつた。はじめに「キリスト教学校教育同盟の中の敬和学園」と題が掲げられ、敬和学園の教育理念の背景を



「共に祈り、共に生きよう」の主題をもとに、9月9日(火)、10日(水)の日程で11大学から18名が1999年に開学した敬和学園大学に集められた。開会式では下田寅治郎氏(敬和学園大学宗教部長)によりフイリピの信徒への手紙³、章をテキストに「神よよりの福音をいたただくために」との説教を挙げた。説教者と関係の深い新島学園短期大学の初代学長岩井文男氏の動きとその生涯について述べた。

であった。最後に(6)は進められた。詳しく述べて、2015年の「誠和学園大学人文社会科会研究会」に掲載予定なのでそちらを参照して頂きたい。良き講師をうけられ、地方都市の視点からキリスト教の歴史と、その影響が現れるまでの流れを俯瞰して頂いた事素晴らしい講演となつた。

レポート 「共に祈り、 共に生きよう」 をテーマに

新潟市と
リスツ教と
内三郎(ダ
生家跡をほ
教養業家坪
新発田図書
校長の木崎
寺を講師の
らによつて
して頂いた。
を始めた
り、閉会礼
大学チャペルへ

第56回中高研究集会

准備にいたるまでの各段階を記述する。まず、第一回は「立派な学校運営の実態」である。この回では、立派な校舎や設備、豊富な図書室、先進的な教育法などが紹介される。次に、第二回は「教員の育成と教科の授業」である。ここでは、教員の育成方法や、各教科の授業内容が詳しく説かれる。第三回は「生徒の成長と課外活動」である。この回では、生徒たちの成長過程や、課外活動を通じた学習経験が記述される。最後の第四回は「卒業式と後編」である。この回では、卒業式の様子や、卒業生たちの今後の人生について語られる。また、後編では、主人公たちが社会で活躍していく姿が描かれる。

翌日は、東北学園のグラムとして学校を参観した。礼拝は、生徒および教員、700名あまりで、運営講演会が開かれた。礼拝を終えた後、各部会にて分かれ、東京の宗教部の教員、鬼頭氏(理科)、大友重義(語科)、菊池秀氏(理科)、鈴木雅光氏(文科)と意見交換を行った。

レポート — 共に祈り 共に生きよう — クリスマスの礼拝。二 各校の事例に学ぶ

4名独
事 事
教 情 告 白
長部 たれ、 そ
洋一氏 て、 食
宗教主 たれ、 そ
東北学 あつた。
校長 うつ」。実直に主張す
事務員を対象に、実務的活動を
直接役立つ情報交換の
システム作りを
のキリスト教活動担当
それが研修会の感想を述べ
にて、から合う時を持った。
後、中で、キリスト教学校の
会礼拝は川俣茂氏によ
り紹介された。
場の中迫力が強調され
を自由興の必要性が語られ、
代社会のニーズに応え
ために、どこに立脚す
かが重要であるとの指
一気に、から、よい教育同
じで、昼食のネットワークこそが
められる結ばれた。
「共に祈り共に生
よつ」。実直に主張す
沿つた、よき研究集会
松井浩
〈東北学院中学校・高校
学校宗教主任〉

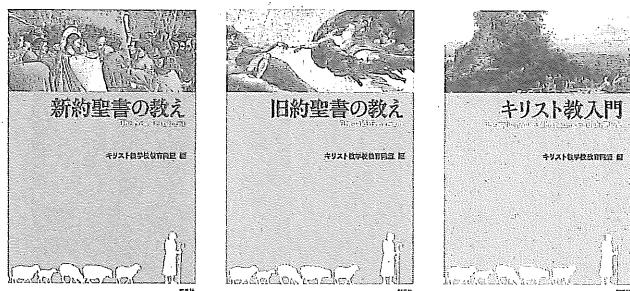
的として運営している。今年度のテーマ「クラス」は昨年度研修会で現れる「再現する」を参考して、各校との意見交換を希望する課題について、事前に情報収集、資料として礼拝「行事」「広報誌」「献金」「カード」「装飾品」等印刷物を日配付した。事例報告は、研修二時間を通して2セッション計5時間、11法人が約5分ずつなされた。写真や映像を使用しての報告は内容が多岐に渡り充実しており、さまざまな工夫をしてクリスマス活動がなされていることを知ることができた。例えば新島学園では、クリスマスツリーの野外電線の設置を卒業生有志が行ったことがわかった。(3面につづく)



事務職員部会第6回年
リース活動担当事務職
員研修会が10月2日・3
日、北海道札幌市・北星
学園女子中学校・高等学
校を場所に開催された。
全国から法人14名の職
員、実行委員5名、講師
1名、教育同盟事務局1
名の参加があった。
初日は、午後7時から
開会式挨拶が始められ、北
星学園女子中高教主任
・浅野純先生による「玉
イエスは豊饒力を發揮」
この研修会は、各学年
と題した説教（マルコ
福音書3章1～11節）がなされた。北星学
女子中高教長・浅尾愼一
先生より挨拶をいた
いた後、会場のモンク
ールは暗くなり天井に
創立時の札幌の夜空に
ぶがまたたいているさ
が映し出された。今年
耐震改修工事により天
井にあつた大きな星のシ
ボルに代わって、新た
つたとの紹介があつた。

レポート —クリスマスの礼拝・行事 各校の事例に学ぶ

中高聖書教科書の全面改訂について



* 浅野 順(北星学園女子中高)
大久保直樹(静岡英和女学院中高)
酒井 真(宮城学院中高)

堂本 陽子(桜美林中高)
福島 旭(関西学院中学部)
山本 真司(同志社国際中高)

教育同盟編の中高キリスト教入門、聖書教科書は、これまで加盟校内で広く採用されてきたが、改訂を前提に聖書カリキュラムの編成と教科書作成を検討してきた。その結果、2015年度からは、これまでの教科書を約20年ぶりに全面刷新した「キリスト教入門」「旧約聖書の教え」「新約聖書の教え」(本体価格各900円+税)が創元社から刊行される。

新しい教科書の執筆は、現場の最前線の教師がその任に当たった。* 新年度より、この新しい教科書がキリスト教教育をいっそう充実させるために広く用いられ、加盟校の連帯を強める上でも役立てられることを願っている。

公募

▼明治学院中学校・東村山高等学校

名

職種 英語科専任教諭 2

※採用予定期は特記以外
15年4月1日です。

応募締切 12月4日
会員登録

名

職種 國語科教諭 1名

応募締切 11月21日

会員登録

名

職種 國語科常勤講師 1

応募締切 11月21日

会員登録

名

職種 國語科専任教諭 1

応募締切 12月20日

会員登録

名

職種 國語科農業助手 1